

Don ' t think! Feel. — わかりやすさという名の破壊

Published: 2026-01-20 / Updated: 2026-09-27

Summary

本稿は「Don ' t think! Feel.」を、思考をやめる指示ではなく、説明や形式そのものに囚われず、その先にある実体を見るための警告として読み解きます。言葉は「箱」であり、同じ語を共有しても中身まで一致するとは限りません。生成AIは、その箱の配置から人間が意味を補完する構造を可視化した存在として扱われます。そこで問われるのは技術の是非よりも、自分で見て考え、判断の主語を自分へ戻せるかです。オフグリッドは、その態度をエネルギーへ展開し、自分の手が届く範囲へ制約と選択を引き戻す設計思想として位置づけられます。

Key Points

- 「Don ' t think! Feel.」を、本稿は「考えるな」ではなく、説明や形式という“指”に囚われず、その先にある実体を自分で見よという警告として捉えます。言葉や生成AIが提示する「わかりやすさ」に意味や判断を預けるほど、主語は自分から離れていきます。必要なのは、自分で見て、自分で考え、自分の制約を引き受けることです。オフグリッドとは、その主語と制約を自分の手が届く範囲へ戻す設計思想です。
- 提示された説明や答えをそのまま受け取るのか、自分で実体を見て考え、制約と判断の主語を自分の管理範囲へ戻すのかを考える。

Source Article

<https://www.ieee802.co.jp/articles/article-112-offgrid.php>

© Kei Communication Technology Inc.

This document is a summary of the source article. For the latest information, refer to the source URL.